

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月27日			記入者	
部 名	保健福祉部	課 名	高齢者福祉課	内 線	2626
事務事業名	高齢者能力活用施設運営事業				
予算上の事務事業名	高齢者能力活用施設運営事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			11220	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造				事業開始年度
施 策 名	第2施策 高齢者の社会参加と生きがいづくり				平成14年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
介護予防・地域支え合い事業実施要綱 国要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	第2期高齢者保健福祉計画			高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進。高齢者の能力に応じた新たな就業分野の開拓。	
計画年次	15	年度～	19	年度	
4 事業形態の区分 研修・講座 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
高齢者の能力や技能の活用及び趣味や活動を通じての社会参加や地域交流を促進するための事業を実施する。また、高齢者の短期的な就業の機会を確保するため、組織的に就業機会を提供する(社)シルバー人材センターの運営を支援する。			おおむね60歳以上の者		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
健康づくりや介護予防に関する講座、家庭で出来る軽易な補修技能等の習得を目的とした講習会及び高齢者の趣味や活動の支援のための講座等を実施した。					
(講習会名)		(実施時期)		(内 容)	
				(参加人数)	
1	障子張り	9月、10月	家庭で出来る障子張り	19人	
2	刃物研ぎ	6月	家庭で出来る刃物研ぎ	12人	
3	男の料理教室	5月、9月、10月	手軽に出来る夕食メニュー	44人	
4・5	デジカメに親しむ・PC年賀状作成	5月・11月	撮影画像処理・PCによる年賀状作成	60人・30人	
6	自転車パンク修理	8月	家庭で出来るパンク修理	10人	
7	しめ縄作り	12月	正月用しめ縄飾りの作製	14人	
6 関連・類似事業や他市の状況					
1 関連・類似事業(社)相模原市シルバー人材センターが実施している各種技能講習会					
2 他市の状況.....平塚市において、高齢者技能センター事業として同様に実施している。(H16年度:3講座を実施)					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	1,330	1,353	1,509	1,512	1,512
一般財源	1,330	1,353	1,135	1,211	1,211
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	374	301	301
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計(a)	1,330	1,353	1,509	1,512	1,512
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	高齢者能力活用施設各種講習会業務			対象名称(単位)	受講者数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	594	444	601	603	603
対象数	122	98	189	205	205
単位あたり経費(円)	4,869	4,531	3,180	2,941	2,941
前年度比		0.93	0.70	0.93	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	受講人数（人）		指標式と指標の説明	受講者数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	122.0	98.0	189.0			
目標	92.0	99.0	145.0	205.0	205.0	
目標達成度	1.33	0.99	1.30			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	受講者の満足度（％）		指標式と指標の説明	受講に満足している人／受講者*100 受講に満足している人の割合		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	90.0	93.0	93.0			
目標	90.0	92.0	94.0	96.0	98.0	
目標達成度	100.0	101.1	98.9			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
B	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[]：良好な状態を維持する事業				
	[]：概ね良好な状況である事業				
	[]：見直しを行う必要がある事業				
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		健康で働く意欲のある高齢者の長年の経験や能力をより一層活用し社会参加を促進していくために、事業の拡充を図る必要がある。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
高齢者人口の増加に伴い高齢者の役割が大きくなることから、就業機会の拡大を図る上で高齢者が希望する仕事に対応した新規講座の開催、既設講座の開催回数及び定員を増やす等拡充を図る。			講座受講者が、習得した技能や能力を発揮できる就業の場を提供できるよう、公共職業安定所等関係機関と連携を図る必要がある。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		効果的な事業実施を推進する。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				